

港北区災害ボランティア連絡会 News



事務局 〒222-0032 横浜市港北区大豆戸13-1吉田ビル206 港北区社会福祉協議会

TEL 045-547-2324 FAX 045-531-9561

FB 港北区災害ボランティア連絡会

117号

2023年6月



- *入会は随時受け付けています。
- *あなたの町の防災度を高めるためにお力を貸してください。

懐具合と減災行動

日本列島があちこちで揺れています。特に首都圏は三つのプレートが重なる世界的にも珍しい位置にあり非常に危険性の高い位置にあることを知っておきましょう。5月5日に石川県の珠洲市が震度6強の揺れに見舞われ大きな被害が出ましたが、5月11日早朝にも千葉県南部でマグニチュード5.2震度5強の地震が起きています。

5月になってからはトカラ列島近海や新島神津島近海、千葉県などで普段にも増して震度4以上の地震が多発しています。

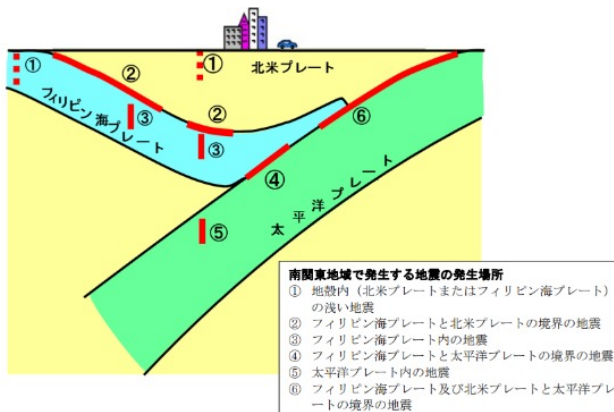


図2 南関東地域で発生する地震のタイプ

内閣府HPより

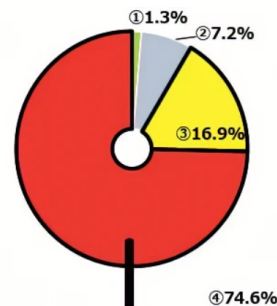
=== 震度5強でもけが人発生 ===

こんな中私たちがやるべき事は基本対策をきちんと実行することです。ローリングストックも水の備蓄も怪我がなく生き延びてこそ役に立つ対策なのです。特に11日の地震は午前4時16分発生と早朝のため慌てて布団から出て転倒し怪我をする高齢者が出ています。同様の事例はこの程度の揺れで必ず起きており、お年寄りへ注意を促すことが大切ですが、慌てずに済むような住まいを確保することがとても重要なこととなります。住宅の耐震補強を請け負う住宅リフォーム事業の団体、日本木造住宅耐震補強事業者協同組合(木耐協)の工事实績は表の通りです。この金額を高いと思うかどうかで家族の命が決まるといえます。

しかし経済的な理由から簡単には耐震工事に踏み切れない方も大勢います。阪神淡路大震災では経済的に苦しい学生や高齢者が大勢住む古い木造アパートが多数倒壊し、大勢の犠牲者を出しました。また高齢になると、今更大金をかけても無駄になるとの気持ちが強くなり、余計出費をためらうことにつながります。しかし耐震対策

判定	／	評点	件数	割合
①倒壊しない	／	1.5以上	368	1.3%
②一応倒壊しない	／	1.0~1.5未満	2,002	7.2%
③倒壊する可能性がある	／	0.7~1.0未満	4,715	16.9%
④倒壊する可能性が高い	／	0.7未満	20,844	74.6%
合計			27,929	

耐震補強工事の平均施工金額 167万7,421円
耐震補強工事の施工金額中央値 140万0,000円
平均築年数 37.15年



木耐協HPより

⚠ 「9割超」の住宅が現行の耐震基準を満たさず

は住宅全体をいじる方法以外に、日常一番過ごす可能性が高い一部屋を補強する、寝ている際に身を守れるよう耐震ベッドにするなど、様々な手段があります。ぜひグラグラ揺れ不安を感じる今こそ、耐震度を上げ安全な生活を送れるようにしましょう。(宇田川)

らくらく市に参加しました

災ボラブース「らくらく市 2023」に出店しました!「らくらく市」は、1986年6月、港北区で活動する障がい者支援グループが共同で始めたチャリティバザーで「障がいのある人もない人も地域でともにくらくらく」生きよう」という呼びかけに賛同するさまざまな団体が参加して開催されてきましたが、4年ぶりの開催です。

5月とは思えない陽ざしの下、懐かしい顔が次々と集まってきて、ブース間で「久しぶり!」「元気だった?」という挨拶が飛び交っていました。

港北区災害ボランティア連絡会ブースで当日販売したものは別表の通りです。主として、東日本大震災で甚大な被害を被ったエリアで活動をしている障がい者福祉施設・作業所、企業の物産を取り寄せました。どの品も、新型コロナウイルスの感染拡大前から区内のイベントで販売をしていたものなので「久しぶりだね!」「この味、待ってました」という声も多く寄せられました。



なぜ災ボラが、被災地の物販をするかという点、●少しでも被災地の経済支援につなげたい ●物販を通して被災地の「今」を届け、決して災害を風化させない ことを目的としています。

これからもいろいろなイベントで販売予定です。よろしければ手に取ってお買い求め下さい。また、食べてみての感想もぜひお待ちしております。被災地の作り手に届けたいです。

＼これ素朴な味で、子どもも大好き!／

さて、取り寄せた物品以外で人気だったのは、災ボラ会員佐藤さん手作りの「オープナー」(プルトップ缶、ペットボトルの蓋)です。缶やペットボトルなどの開けづらさを感じたら、ぜひこれを使ってみてください。ハンドメイドの小袋付きで 100 円。これはお得かも!というかある程度の年齢になったら必携かもです。「高齢の両親用に」と買い求める方も多かったです。



こうやって直接販売することは本当に久しぶりでした。コロナ禍で離れている人同士が繋がれる便利なシステムが浸透し、遠距離でも「会える」機会が増えました。それはそれで素晴らしいことです。でも、やっぱり「対面」でいろいろな人と話しながら販売をするのっていいな、と改めて感じました。地域に「知り合い」がいることは、災害時にもきつと役に立つはず。日常生活の中で、ちょっとした「知り合い」を作る、それは「防災・減災」への第一歩なのかもしれません。

- おからかりんとう(女川市 就労継続支援 B 型事業所きらら女川)
- 塩蔵わかめ(石巻市 社会福祉法人石巻祥心会 くじらのしっぽ)
- マスカットサイダー(陸前高田市 神田葡萄園) ●乾燥野菜(陸前高田市 作業所きらり)

(山口)

中島さんにバトンタッチ

連絡会の会長として7年間携わってきました。会長として運営上心がけたのは第一に会の活性化、第二にそのため会員の声を積極的に取り上げること、第三に毎年各地で起こる災害のボランティア活動情報を会員に届ける事でした。何人かの新規加入はあったものの連絡会の活性化はまだ道半ばです。情報もFacebookをのぞく方が少ないのは残念です。

新会長になった中島さんはボーイスカウトの団委員長として若い感覚を連絡会にもたらししてくれるのではないかと期待しています。今後は副会長として中島さんを支えていきますが、会員皆様のご意見がその土台となります。定例会に参加できなくとも積極的に多くのご意見をお届けください。今までご協力いただきありがとうございました。

(宇田川)

よろしくお願ひします

ボーイスカウト横浜第8団中島です。今年から、宇田川さんから会長を引き継がせていただくことになりました。

港北区災害ボランティア連絡会に参加させていただくまでは、災害ボランティアについては全くの素人でした。災害ボランティアとしてスカウトを送り出したことはありますが、私自身はまったく経験がありません。義援金の募集とそれを被災地に届けに行ったことがあるくらいです。

ただ、前職は損害保険会社ですので、危機管理については、若干の知見はあるつもりでいます。これからも会員のみなさんといっしょに、防災・減災についてや、ボランティアセンター運営について学んでいきたいと思しますので、よろしくお願ひします。

(中島)



【梶山さんからの異動のご挨拶】

皆さまこんにちは

ご挨拶が遅くなりましたが、4月1日付で泉区の下和泉地域ケアプラザへ異動となりました。令和元年12月に港北区社協へ着任し、まもなくコロナ禍という状況でしたので、従来の災害ボランティア連絡会としての活動が、思うように進まない時期でもありました。

その中でも、会員の皆さまが知恵やアイデアを出し合い、防災イラストコンテストの実施や港北区ふれあい祭り等でのブース出展を通し、多くの区民の方へ向けて防災の理解・啓発を進められてきたことや、コロナ禍を想定したシミュレーション訓練など大変学ばせていただきました。

全国的に地震が続き、これから台風など大雨の季節になってくるため、港北区での貴重な経験や学んだことを自宅や職場で活かしていきたいと思ひます。また、地域ケアプラザは福祉避難所としての役割もありますので、ネットワークを広げ、地域の方々と共に防災や危機管理などを進めていきたいと思ひておひります。3年半、本当にありがとうございました。

(下和泉地域ケアプラザ 梶山さん)

紙のお薬手帳ありますか？

1.はじめに

避難準備には、紙のお薬手帳を用意しましょう。「お薬手帳は使わない」「アプリを使っている」という方が多いかもしれませんが。

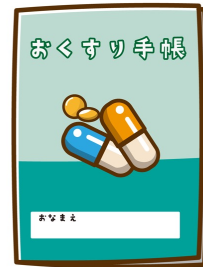
2.紙のお薬手帳はタダでもらえる

紙のお薬手帳は、調剤薬局でタダでもらえます。調剤薬局では、お薬手帳に貼るシールもくれますので、自分が飲んでいる薬の履歴(薬歴)を記録する様にしましょう。

3.お薬手帳の有無で調剤薬局での支払いが変わる

調剤薬局にお薬手帳を提示する/しないによって、支払いが変わってきます。処方の際に加算される「服薬管理指導料」に差が出るためです。

調剤薬局に来た人	服薬管理指導料
3ヶ月以内に処方箋を持って来た人	45点
上記以外の人	59点
お薬手帳を提示しない人	59点



<参考> 令和4年度診療報酬改定(調剤)

<https://www.mhlw.go.jp/content/12404000/000907836.pdf>

実際の支払いは、服薬指導管理料の点数*100円*健康保険による負担率になります。

4.紙のお薬手帳は情報連携で便利

紙のお薬手帳は、見るだけ、複写するだけなので、情報連携に便利です。これがアプリだと、書き写しているうちに、スマホの認証が切れて再度認証が必要になります。

5. おわりに

本格的な台風シーズン、いつ避難するかわかりません。その時に備えて、紙のお薬手帳を用意してはいかがでしょうか。(岩撫)

イラストはイラストACより許諾を得て掲載しております。イラストを筆者に無断で転載することは、著作権侵害行為であり、重罰に課せられます。イラストはイラストACに会員登録してダウンロードしてください

【防災コラム】

震災がつなぐ全国ネットワーク

1997年11月に震災がつなぐ全国ネットワーク(震つな)が発足しました。阪神淡路大震災で活動した諸団体が「生の声に耳を傾け、一人ひとりに寄り添う」という想いに共鳴した災害支援・防災NPO・ボランティア団体等の全国域のネットワーク組織です。災害が起きるとすぐに現地情報や各団体の活動を報告し、災害救援活動で「抜け、落ち、漏れ」が起きないようにしたり、寺子屋と称する勉強会などもします。

(宇田川)

【編集後記】

- ◆多言語版の紙のお薬手帳もあります。港北国際交流ラウンジ窓口にも置いてあります。(室伏)
- ◆地震が続き心配していましたが、季節が早い台風まで大雨を呼びました。季節と言わず、備えに今一度気合いを入れましょう。(付岡)

- ◆5月に発生した台風の勢力がここまで大きくなることに驚きました。この夏が心配です。(鴨下)
- ◆大雨は大丈夫でしたか?常に備えを。(岩撫)
- ◆日本は古来から災害の多い国です。だから荒御魂を沈めるために神社が多いのでしょうか。災害に備えるのもSDGsかもしれません(中島)